

カルバマゼピン		601000				
カルバマゼピン		担当部署				
検査オーダー						
患者同意に関する要求事項		特記事項なし				
オーダリング手順	1	電子カルテ→指示①→検査→*2.分野別→薬物→				
	2					
	3					
	4					
	5					
検査に影響する臨床情報		添付文書において、採血管の分離剤の影響を受けることがあるとの記載があるが、当院採用の採血管においては影響は認められなかった。 血中薬物に対する分離剤の影響検討試験結果				
検査受付時間		8：15～16：00				
検体採取・搬送・保存						
患者の事前準備事項		特記事項なし				
検体採取の特別なタイミング		トラフ、ピークなどの指示がある場合は、指示通り				
検体の種類	採取管名	内容物	採取量	単位		
1 全血	10 青	分離剤	8	mL		
2 -	-	-	-	-		
3 -	-	-	-	-		
4 -	-	-	-	-		
5 -	-	-	-	-		
6 -	-	-	-	-		
7 -	-	-	-	-		
8 -	-	-	-	-		
検体搬送条件		室温				
検体受入不可基準		1)採取容器違いの検体 2)バーコードラベルの貼られていない検体 3)固体物 4)粘性のある検体				
保管検体の保存期間		冷蔵・2週間(追加検査については、検査室に要問合せ)				

検査結果・報告

検査室の所在地	病院棟 3 階 中央検査部				
測定時間	当日中～翌日				
生物学的基準範囲	設定なし				
臨床判断値	4～12µg/mL(有効治療濃度)				
基準値				単位	µg/mL
共通低値	共通高値	男性低値	男性高値	女性低値	女性高値
4	12	設定なし	設定なし	設定なし	設定なし
パニック値	高値	設定なし			
	低値	設定なし			
生理的変動要因	特記事項なし				
臨床的意義	<p>カルバマゼピンは吸収量の大部分が代謝され、その代謝物エポキサイドは抗てんかん作用を有する。単回投与した場合の最高血中濃度は約 4～24 時間後で、半減期はおおよそ 30～40 時間である。</p> <p>長期間投与している患者の投与中、投与中止後の半減期は 8～15 時間と短くなるが、これらは銘柄および個人間でかなり大きな差が見られる。</p> <p>プロピレンギリコール溶液を投与すると速やかに吸収され、約 3 時間後に最高濃度に達する。</p> <p>三菱化学メディエンス 検査項目解説改訂第 4 版 163,2008</p>				